

宮津市 GIGA スクール構想

～宮津の新しい教育の創造～

No.07

新たにタッチペンやデジタルドリルなどを整備

小学校、中学校に子ども 1 人 1 台配備されたタブレット端末をよりよく活用していくために、タッチペンや画面保護フィルムを追加で整備しました。

また、夏休み期間を利用して、個別学習をより効果的に進められるデジタルドリル※や、子どもがインターネット上のトラブルに巻き込まれることを防止するフィルタリングソフトも導入しました。

2 学期も引き続き、タブレット端末など I C T 機器の効果的な活用について研究を進め、宮津の新しい教育の創造を推進していきます。

※デジタルドリルの特徴

- A I 機能
- たくさんの問題数（合わせて 30000 問）
小学校：国語・算数・理科・社会
中学校：国語・数学・理科・社会・英語
- メダルなどやる気を高める機能
など

ある問題を解く



「1人1台端末」の環境における学びの様子

◆デジタルドリルで国語や算数など、自分のペースに合わせて繰り返し学習することが可能です。授業の中で課題が早く終わった児童生徒がタブレットを開いて理解をさらに深めることができます。個々に応じた指導が充実するよう活用していきます。



◆夏休み中に大きく実った、畑のヘチマやヒョウタンの観察をしました。タブレットで写真を撮ったり、実際に触って感触を確かめたり、長さを計ったりして、観察記録を残しました。

